



新年あけまして おめでとうございます

新しい年が皆様にとって佳き1年で
ありますように心よりお祈り申し上げ
ます。

新年祝賀会



令和5年元旦

新年祝賀会を行いました。

始めに施設長より、コロナ禍における日頃からの感染症対策へのお礼と今後も引き続き対策への協力を含め、新年の挨拶がありました。

その後、感染症の早い終息と利用者の皆さんの健康とご多幸を祈り乾杯を行い、おせち料理を満喫しました。

りんくう祭！！



令和4年10月15日 りんくう祭を開催しました。
コロナ禍により家族様や近隣住民の方の招待見送る形となりましたが、
利用者の皆さんは普段とは違う雰囲気での食事を満喫されていました。

「津波避難ビル」としての “りんくうみなと”



つなみ ひなん
津波避難ビル
Tsunami Evacuation Bldg.
海啸避难楼 / 해일 대피 빌딩
● 泉南市

当施設は津波避難ビル（津波時一時避難施設）として泉南市の指定を受けています。

具体的には、南海トラフ地震が発生した場合には、75分後には1mの津波が到達する想定となっています。万が一のための地域の避難所として知っておいていただきたいです。

施設の近隣には「泉南ロングパーク」もオープンし、様々なイベントが開催されるなど、賑わいも戻ってきています。しかし、万が一の災害への意識を持ち過ごしていきましょう。



※施設からの海岸線の今(↑)と昔(←)



法人の理念と基本方針について

【理念】

1. 利用者一人ひとりの人格・人権を尊重し、自立支援を旨として社会福祉の増進に努めます。
2. 利用者本位の立場に立ち、常に笑顔でサービス提供し、顧客満足を追求します。
3. 「福祉の情報発信源」「地域交流の場」として地域福祉の拠点となり、社会貢献に尽くします。

【基本方針】

1. 積極的な情報公開を行い、透明性のある運営を行います。
2. 法令遵守に徹し、個人情報保護に努めます。
3. 職員は常に目標・ビジョンを持ち、継続的に業務改善に真摯に取り組み、自己改革・自己実現を目指します。
4. 社会福祉法人としての専門性を生かし、常に「well being」を実践しつづけます。

～編集後記～

りんくう新聞再開して、第2号です。

紙面作りで写真素材を探している時に施設から見える海岸線沿いの風景の変化がすごいなと思ったので、紙面に載せてみました。泉南ロングパークが出来て多くの人が泉南市に足を運んでいます。そんな野外フェス等も行われる場所に近くに救護施設があるなんて誰も考えないでしょうね。

社会福祉法人みなと寮の情報公開

※社会福祉法人みなと寮ホームページ <http://www.minatoryo.or.jp/>

※救護施設 りんくうみなとホームページ <http://rinkuuminato.jp/>

法人ホームページより法人内各施設のホームページがご覧になれます。

発行・編集人

社会福祉法人みなと寮

救護施設 りんくうみなと

編集・発行 情報公開担当

令和5年1月発行